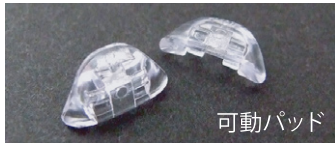
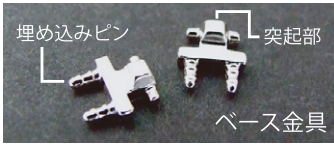


取り扱いマニュアル/MANUAL



Do-001



【本社工場】

〒916-0033 福井県鯖江市中野町49-7

TEL:0778-51-0807 FAX:0778-52-9308

http://www.ssmj.jp/ E-Mail:kikaku@ssmt.jp



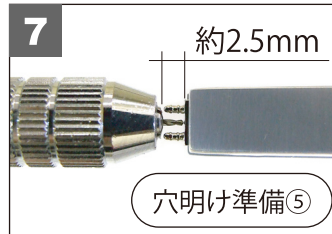
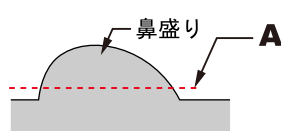
・取付けマニュアル



・内外包装袋
・ハードケース



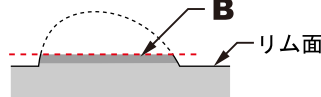
鼻盛り部をニッパー等で切断します。リムにキズがつかないようにA部からカットしてください。



穴明けドリルはΦ0.8を使用します。写真のように埋め込みピンとほぼ同じ長さ分(約2.5mm)だけパイプ先端からドリルを出して、しっかりと締め付けてください。

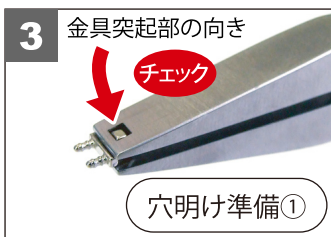


樹脂専用のヤスリでB部を削りながらフラットにしていきます。リム周辺にキズがつかないように注意してください。仕上げにバフを掛けると更に綺麗になります。



写真のようにドリル刃先を案内穴に置き、パイプは垂直に立てたままドリルの根元まで時計回転でゆっくり回してください。

注意：抜くときも同様そのまま時計回転のままゆっくり抜いてください。



専用ヤットコ(Y-12)でベース金具を写真のようにホルドします。

ベース金具の突起部がヤットコの角窓に入るようにして固定します。

専用工具が必要です

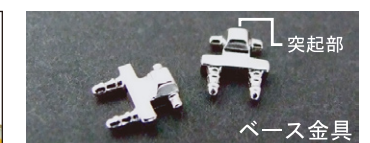


専用ヤットコでホルドしたベース金具の向きを写真と同じ向き(左右とも突起部はレンズ側向き)にした状態で垂直に一息で差し込んでください。

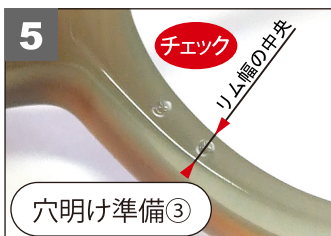


ベース金具を埋め込む位置を決めるため、写真のように埋め込むピン部で直接しるしをつけます。

この時点で穴のピッチも決まります。左右のしるし位置が対象になるようにバランスを確認して作業してください。(オプションの位置決めシートを利用すると更に便利です。)



注意：写真のようにベース金具の突起部が必ず外側(レンズ側)になるようにご注意ください。



注意：写真のようにリム幅の中央にしるしがつくようにしてください。



パッドはワンタッチ構造になっているので簡単に装着できます。



次に、5でつけたしるしの上から再度ドリル刃先が正確にくるように、千枚通しで案内穴をつけてください。



既存の鼻盛りのようにシンプルな仕上がりの上、両パッドが各々可動するためフィット感が従来と比べて抜群に良くなります。

パッドの振れ幅は各々約25度です。